

## 野迫川村

## 空き校舎（ぶなの森）を活用した移住定住拠点づくり



旧北今西小学校（ぶなの森）



移住定住体験室

## 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 過疎化、少子高齢化が進む本村では、人口減少に少しでも歯止めをかけることを目指して、移住・定住を促進する施策が必要。
- ② 子育て家庭への生活支援として、保育料、給食費、18歳以下の子どもの医療費などの無償化、定住者への補助金交付のほか、地域おこし協力隊や山村親子留学などに取り組んでいるが、「雇用の場」「生活の場」の確保が課題。
- ③ 「空き家改修事業」（旧校舎の活用、空き家改修補助金）、「定住者奨励事業」（定住者、定住就業者受入事業者への補助金交付）などの施策を推進。
- ④ 重点分野は、「雇用の場」「生活の場」の創出。

## 2 取組の概要

## 旧校舎を活用した移住定住拠点づくり

- 旧小学校舎を改修後、村内のNPO法人に運営管理を委託し、本村への移住定住に関心のある方に利用いただくための施設（ぶなの森）として、令和元年にオープン。
- 家電等生活に必要な備品のほか、インターネット環境（Wi-Fi）も整備し、個人事業者の働く場、生活の場としても利用が可能。
- 今後、交流スペースを整備することによって、個人事業者以外の方のワークスペースの確保も進めたい。

## 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- 村内短期労働者にも活用いただくことによって、令和2年度（1月末時点）は、ほぼ全日施設利用されており、そのうち3名の方が本村に住所登録を行い、定住を検討されている。
- 本施設は、あくまで短期間の生活体験施設のため、本格的に定住するためには、空き家（民地）の利活用等が必要。
- 人口減少の歯止めは、単独施策では大きな効果が見込めないため、本村第2期総合戦略（R1策定）を複合的に進める必要がある。

詳しくは 野迫川村ホームページ  
[https://www.vill.nosegawa.nara.jp/top/soshiki/soumu/village\\_government/ijuteiju/487.html](https://www.vill.nosegawa.nara.jp/top/soshiki/soumu/village_government/ijuteiju/487.html)